

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 : 鋳鍛鋼品

JIS G 5121 ステンレス鋼鋳鋼品

JIS G 5122 耐熱鋼鋳鋼品

JIS G 5131 高マンガン鋼鋳鋼品

株式会社大同キャスティングス規格製品及び上記相当鋳鋼品

会社名称 : 株式会社大同キャスティングス

住 所 : 愛知県名古屋市港区竜宮町 10 番地

担当部門 : モノづくり改革部 品質保証室

電話番号 : 052-691-5191

FAX 番号 : 052-691-5241

緊急連絡先及び電話番号 : 同上

作成 : 2012/12/20

改訂 : 2018/8/6

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類及びGHSラベル要素

【GHS分類】

&lt;健康に対する有害性&gt;

危険有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2	皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性及び眼刺激性	区分 2	強い眼刺激
呼吸器感作性	区分 1	吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性	区分 1	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	区分 2	遺伝性疾患のおそれの疑い
発がん性	区分 2	発がんのおそれの疑い
生殖毒性	区分 1 B	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 1（呼吸器、消化器、腎臓）	呼吸器、消化器、腎臓の障害
	区分 2（全身毒性）	全身毒性の障害のおそれ
	区分 3（気道刺激性）	呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 1（神経系、呼吸器、心血管系、血液系、甲状腺）	長期にわたる又は反復ばく露による血液系、呼吸器、心血管系、甲状腺、神経系の障害

※上記に記載がない危険有害性は、区分外、分類対象外、または分類できない。

&lt;環境に対する有害性&gt;

危険有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
水生環境有害性（長期間）	区分 4	長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ

※上記に記載がない危険有害性は、区分外、分類対象外、または分類できない。

【GHSラベル要素】

&lt;絵表示又はシンボル&gt;



## &lt;注意喚起語&gt;

危険

## &lt;注意書き&gt;

## 安全対策

- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・環境への放出をさけること。
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・取り扱い後は手をよく洗うこと。
- ・換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

## 応急措置

- ・吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・呼吸に関する症状が出た場合、医師に連絡すること。
- ・気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。
- ・皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
- ・皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
- ・汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

## 保管

- ・施錠して保管すること。
- ・換気のよい場所で保管すること。

## 廃棄

- ・製品や梱包材は、国際、国、都道府県、又は、市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報 単体／混合物の区分：混合物（合金）

主 な 成 分	含有量（％）	CAS 番号	化管法(*1) 政令番号	安衛法(*2) 政令番号
鉄 [Fe]	0～99	7439-89-6	該当なし	該当なし
クロム [Cr]	0～62	7440-47-3	1種87	142
ニッケル [Ni]	0～99	7440-02-0	1種308	418
マンガン [Mn]	0～14	7439-96-5	1種412	550
モリブデン [Mo]	0～18	7439-98-7	1種453	603
銅 [Cu]	0～32	7440-50-8	該当なし	379
コバルト [Co]	0～79	7440-48-4	1種132	172
タングステン [W]	0～22	7440-33-7	該当なし	337
タンタル [Ta]	0～6	7440-25-7	該当なし	338
アルミニウム(粉) [Al]	0～38	7429-90-5	該当なし	37

(\*1) 化学物質排出把握管理促進法。 (\*2) 労働安全衛生法

但し、本製品は固体金属であるが、7項「取扱い及び保管上の注意」を参照のこと。

注1) 成分値は上記成分範囲において、鋼種規格により異なる。

注2) 用途により上記主成分以外に微量元素を含むものもある。

注3) 詳細はミルシートに記載。

## 4. 応急措置

前記2項を参照すること。

5. 火災時の措置	不燃性の状態であり、また、周辺の火災においても、通常の散水・消火器等の使用に制約はない。
6. 漏出時の措置	製品状態では、形状のある固体であるため、該当する事項はない。 粉じん状態で飛散した場合は、適切な手段で回収し、カバーで覆う等、飛散防止すること。
7. 取扱い及び保管上の注意	(1) 本製品を取り扱う場合、呼吸器、皮膚、目、及び身体を保護するため、適切な保護具を着用すること。 (2) 本製品を、加熱、溶融、切削、研磨等の加工を行ない、粉じん・ヒューム等が発生する場合は、装置の密閉化あるいは排気を十分に行なう等、身体へのばく露を防止すること。 (3) 本製品を保管する場合、施錠して保管すること。粉じん状態での保管は飛散しないようにカバー等で覆うこと。
8. 暴露防止及び保護措置	適切な個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
9. 物理的及び化学的性質	(1) 外観(形状)：固体 (2) 引火点：該当なし。但し、加工により生じた微粉は、燃焼、爆発性を有する場合がある。 (3) 融点：1400℃以上 (4) 比重：4～9 g/cm <sup>3</sup> (5) 化学的性質：・水には不溶。弱酸及びアルカリには耐食性がある。 ・強酸（塩酸、硫酸等）、高温アルカリには多少溶解する。酸化性酸で不動態被膜が形成される。
10. 安全性及び反応性	化学的安定性：通常状態では安定している。 有害分解物質：加熱、溶解、研磨等、加工時には金属化合物を生成する。
11. 有害性情報	前期2項を参照すること。
12. 環境影響情報	前期2項を参照すること。
13. 廃棄上の注意	本製品、端材、切断屑等、及び、梱包材を廃棄する場合、国際、国、都道府県、又は、市町村の規則に従って廃棄すること。
14. 輸送上の注意	運搬時には、落下や転倒、荷崩れ等に注意すること。
15. 適用法令	労働安全衛生法、化学物質排出把握管理促進法（P R T R法）
16. その他の情報	(1) GHS 対応 化管法・安衛法におけるラベル表示・SDS 提供制度 (平成 29 年 12 月 経済産業省 厚生労働省) (2) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）ホームページ (3) 職場の安全サイト ホームページ（厚生労働省）  ◆記載内容の取扱い (1) 本データシートは製品の安全性に関する要求事項を記載しています。 (2) 本データシートは JIS Z 7253:2012 “GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）”を参考に作成されており、用語の定義はこの JIS に従っています。また、内容の記述は JIS Z 7252:2014 “GHS に基づく化学物質等の分類方法”を参考にしました。 (3) 記載内容以外の特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、加工願います。 (4) 本データシートは、製品の安全な取扱いを確保するための“参考情報”として、作成時点で当社の有する情報を取扱事業者へ提供するものです。取扱事業者はこの情報に基づいて自らの責任において適切な処置を講ずることが必要です。 従って、本データシートは製品の安全を保証するものではなく、本データシートには記載されていないが、当社が知見を有さない危険性がある可能性があります。